

変革期における 製造DXの現場

2022

7/27 (水)

13:30~15:00
(オンライン)

DXによる競争力の維持・向上等の重要性が増している中、県内企業においても取組が進みつつあります。一方、不安を抱きながら手探りで進めている企業も少なくないと思われ、「先行事例を参考にしながら自社に合ったものを検討していきたい」といった声も聞かれています。

そこで、本セミナーでは県内外の先進的な取組事例を通じて、DXに対する考え方や目指す姿、具体的な手段、成果などをご紹介します。

講演内容

株式会社

遠藤製作所

(新潟県燕市)

IoT活用のためのデータ解析プラットフォーム

<講師：取締役 遠藤 新太郎 氏>

- ゴルフ事業、鍛造事業、医療機器事業、メタルスリーブ事業の4事業を展開
- 生産現場の情報の一元化、可視化、事業部を超えたデータ活用の仕組みを実現するため、統合PLC等を活用したシステムを構築した。
- そのほか、社内デジタル化に向けて開発ロードマップを作成し、会計、販売などの基幹システムについても見直しを進め、経営の意思決定の迅速化、高度化を目指している。

武州工業

株式会社

(東京都青梅市)

モノづくり企業が取り組むオープンイノベーションとDX

<講師：相談役 林 英夫 氏>

- 自動車、医療機器のパイプ加工をメインに手掛け、一人の技術者が多能工として活躍する一個流し生産を採用。
- 国内でのモノづくり維持のため、デジタル技術を活用した生産管理体制を構築。内製化により社会的な環境変化に耐えうるシステムを実現した。
- 多摩地区におけるハッカソン拠点も設置し「オープン化、まずやってみる」文化を大切にし、SDGsやデザインシンキングにも積極的に取り組んでいる。

その他

DX関連の事業をご案内予定です。

対象

デジタル化、DXの必要性を感じている方
顧客の潜在ニーズを探りたいIT系企業の方

参加
無料

お申込み

7月25日(月)までにお申し込みください(事前申込みが必要です)。

PC、スマートフォンからお申込みいただけます。

<https://forms.gle/mCnng3NWPPuXd59v9>

Niigata
Industrial
Creation
Organization

公益財団法人

にいがた産業創造機構

担当：デジタル化支援チーム 小林、石澤

TEL：025-246-0069 メール：it@nico.or.jp